大　会　要　項

第15回 福 井 市 陸 上 競 技 秋 季 記 録 会

１．趣　旨　　陸上競技を通して小学生・中学生のあらゆるスポーツの基礎的能力向上と健全なる心身の育成を図る。

２．主　催　　福井市、（公益社団法人）福井市スポーツ協会

３．主　管　　福井市陸上競技協会

４．共　催　　(一般財団法人)福井陸上競技協会

５．後　援　　福井新聞社

６．日　時　　令和８年１０月１１日(日)　　８：４５～１７：００

７．会　場　　９．９８スタジアム　（福井市福町３－２０）　℡ 0776-36-1542

８．種　目

（男子の部）

小学１、２年　　８０ｍ
　　３年生　　８０ｍ
　　４年生　　８０ｍ　８００ｍ　4×１００ｍＲ
　　５年生　　１００ｍ
　　６年生　　１００ｍ
　小学共通　　１５００ｍ　4×１００ｍＲ（男女別・混合）走幅跳
　　ジャベリックボール投
中学生１年生　１００ｍＨ(0.838m/8.50m)
中学生共通　　１００ｍ　１１０ｍＨ(0.914m/9.14m)　２００ｍ　８００ｍ
　　１５００ｍ　4×１００ｍＲ　走幅跳　走高跳　砲丸投(5.0kg)

（女子の部）

小学１、２年　　８０ｍ
　　３年生　　８０ｍ
　　４年生　　８０ｍ　８００ｍ　4×１００ｍＲ
　　５年生　　１００ｍ
　　６年生　　１００ｍ
　小学共通　　１５００ｍ　4×１００ｍＲ（男女別・混合）走幅跳
　　ジャベリックボール投

中学生共通　１００ｍ　１００ｍH(0.762m/8.00m) ２００ｍ ８００ｍ
１５００ｍ　4×１００ｍR 走幅跳 走高跳 砲丸投（2.721kg）

９．参加資格　令和８年度福井県登記登録者（小学生・中学生）
※福井県内在住者に限る
小学１年生、2年生は大会専用ゼッケンを配布する。

１０．出場資格　①小学生１校・１クラブ、トラック競技男女学年別１種目について１５名以内（ただし１年生、２年生、３年生は１０名内）、フィールド競技４年生男女別５名以内、但し共通は各学年男女別５名以内の出場を認める。
１人２種目以内リレーを除く）。
※リレーは、４年生男女別リレー各３チーム以内の出場とする。
小学生男女別学年共通・混合各３チーム以内の出場とする。
②中学生　１人２種目以内リレーを除くとする。
※共通リレーは、男女別各３チーム以内の出場とする。
③リレーの重複出場はできない、リレーは１チーム６名までエントリー（補欠を含む）ができる、※申し込み時のオーダーの２名は必ず残しメンバーの入れ替え可能とする。
④小学共通の参加学年は小学５年以上とする。

１１．競技規則　「大会規定」を参照

１２．参 加 料　１人１種目７００円 、 リレー１チーム１，０００円
参加料は福井市陸上競技協会に参加料を振込む
その際はチーム名でお支払いください
※手数料は協会が負担しますので振込手数料をひいてお振込みください。参加料は、返金しない。
参加料の払い込みがない場合は、出場ができない。
参加者は、１日スポーツ保険に加入します。

１３．申込方法　※申込方法を Web 登録・申込にいたします。 9月２７日（日）までに申し込んで下さい。期日厳守でお願い致します。 申込締め切り日以降は追加、訂正ができません。 申込漏れのないように、ご確認の上お申し込み下さい。 振り込みが確認できてエントリー完了（プログラム編成の対象）とします。 ※１０月５日（月）までに振り込みを完了させていただきますようお願いいたします。 振込が完了している事が証明できる領収書の提示を求める場合があります。予めご了承下さい。中止になった場合は、返金に対応いたします。

１４．申込期日　**令和８年９月２７日(日)必着。**

１５．申 込 先　　NISHI のナンスシステムによる申込とする。 ９月２７日（日）23 時 59 分までに申し込んで下さい。期日厳守でお願い致します。 申込締め切り日以降は追加、訂正ができません。 申込漏れのないように、ご確認の上お申し込み下さい。注意：紙データ・メール等での申込みは一切受付できません。（プログラム入力の関係上、NISHI のナンスシステムでの申込みのみとさせていただきます。）

１６.振　込　先

福井銀行（0147）　春江支店（334）普通　口座番号 1109557

口座名義　　福井市陸上競技協会会計　渡邉　豊

フクイシリクジョウキョウギキョウカイ　カイケイ　ワタナベ　ユタカ

１７．表　　彰　　１位から３位までに賞状を授与する。（表彰式は行わない）

賞状は鉛筆書きの場合もある。

１８．個人情報について

(1) 主催者は、個人情報保護法に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は、競技会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、 その他陸上競技会運営および陸上競技に必要な連絡等のみに利用する。

(2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営および宣伝の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に 掲載することがある。

１９．そ の 他

※小学生クラブ・小学校のエントリー選手の参加人数が 15 名を超えるチームには、補助員（保護者・コーチ） 2～4 名の参加 をお願いいたします。詳細については、事務局より連絡します。

※中学生のクラブ・中学校のエントリー選手の参加人数が 5 名を超えるチームには、補助員（保護者・コーチ） 2～4 名の参加 をお願いいたします。詳細については、事務局より連絡します。

大　　会　　規　　定

本協会が主催する小学生・中学生の陸上競技大会では、その年度の日本陸上競技連盟競技会規則に準じますが、小学生・中学生であることを考慮し教育的配慮のもとに競技を進行しますまた、小学生については、福井陸上競技協会ジュニア普及委員会規定に準ずる、中学生は中体連大会規定に準じる。

以下の規定が優先されます。

〔大会〕

⑴すべての競技において、その学年の種目にしか参加を認めません。

例えば、3年生は3年生の種目のみ、4年生は4年生の種目のみしか出場できません。ただし、中学生は学年共通種目に参加できます。

小学生の競技5年生、6年生の１５００m走、走り幅跳び、ジャベリックボール投げ、リレー競技は小学共通で競技を行う。（４年生男女別は除く）

⑵トラック競技はタイムレースとします。

参加申込の際、自己ベスト記録を記載してください。(不明の場合は結構です)

⑶ 招集時刻は、フィールド種目は５０分前に始まり３０分前に終了。トラック種目は５０分前に始まり、 ２０分前に終了する。競技実施場所（スタート地点）に集合すること、トラック競技の走るレーン及びフィールド競技の試技順はプログラム記載順で行うただし競技時間が重なる場合はトラック種目を優先にフィルド審判長に申し出た場合は競技順番を変えることが可能とする。

⑷ スタートコールは、イングリッシュで、８０m、１００mはクラウチングスタートとします、（３年生以下はスタンディングスタートでも可）、小学生は各自が不正スタートを２回行った場合、中学生以上は各自が不正スタートを１回行った場合は失格となります。

⑸１５００mのレースは１組２５名程度を、８００mのレースは１組１６名以内を原則とし、オープンコースで競技します、中学生は中体連大会規定で行う、１５００m走では腰ナンバーカードを使用します。その腰ナンバーカードは、大会当日出発係より配布し、フィニッシュ後回収します。

(6) 走幅跳試技回数は３回とします。その際、パスラインを設ける場合があります。

(7) 走幅跳は、２５名を超えた場合２組に分け、Ａ、Ｂピットで試技を行う場合があります。

(8) 砲丸投げは砲丸ピットで３回試技ができ。パスラインを設ける。

(9) ジャベボール投げの試技を行う時、パスラインを設ける場合があります。

(10) ジャベボール投げは、やり投げピットで３回試技ができ、助走は 10m以内とします。

(11) ジャベボール投げの試技には、ジャベボール NT5201(ニシスポーツ製)を使います。

(12) ジャベボール投げは、次の行為を禁止します。 羽を持っての投てき 回転投げ（自身が回転し遠心力をつけて投げる動作）

(13) リレーについては、学年別男女、共通リレーに参加するチームは，リレーオーダー用紙に必要事項を記入し， 二次招集完了時刻の１時間前までに一次招集所に提出すること

・ リレーの補欠起用について 本大会は「他の種目にエントリーしている選手を補欠起用とすることはできない」 (小学男女別共通別リレー，中学男女別共通リレー、４年生男女別リレー申込みの４年生の登録選手のみ，補欠起用できる （４年リレーに３年生・２年生・１年生のメンバーを入れることはできない)

・一度申告したらその後の変更は，最終招集時刻までに主催者が任命した医務員の判断がない限り認められない。

・ 医務員は，リレー出場選手の変更のみ認められるが，走順の変更は認めることができない・ 決められた時刻までに申告がない場合は，棄権とみなす。

競　技　注　意　事　項

1.　規則について

大会は、その年度の日本陸上競技連盟競技会規則により実施しますが、小学生・中学生であることを考慮し教育的配慮のもとに競技を進行しますので、本県の大会規定が優先されます。

2.　練習について

競技開始時刻の30分前までなら、競技場での練習を認めます。それ以後の練習については、補助競技場や補助競技場（室内雨天走路）で練習を行ってください。

大会によっては、昼の休憩時間を利用して競技場での練習を認める場合があります。

3.　競技場使用の注意

競技場は、全天候舗装競技場です。スパイクシューズのピンの長さは、９㎜以下で使用してください。

全天候舗装以外での場所では、スパイクシューズの使用は禁止です。

4.　招集について

招集場は正面入り口付近に設けます。（会場により場所が変わる場合があります）

選手受付は、本人または責任ある指導者が行ってください。

各競技の招集時刻(1次コール)は下記の通りとし、すべてその競技の開始時刻を基準とします。

（１次招集）

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	50分前	20分前
フィールド競技	50分前	30分前

2次コールは、下記の場所で行います。競技開始10分前までに終了してください。

トラック競技開始20分前、フィルド競技開始30分前までに終了してください。

フィルド競技は競技開始３０分前から練習ができる。ただし、審判員の指示に従うこと。

種目	場所
80m・100m・ハードル	100mスタート付近
400m	フィニッシュ付近
800m	フィニッシュ付近
1500m	第2コーナー付近
走り幅跳び	幅跳びピット付近
走り高跳び	高跳びピット付近
ジャベボール投	やり投げピット付近
砲丸投	砲丸投げピット付近
高跳び	高跳ピット付近

2次コールに遅れた場合は、棄権とみなします。

5. 棄権について
   招集場(1次コール)の所定の用紙に印刷されている名前(棄権する人)の上に、横線を入れてください。用紙が複数枚あるので、全部に横線を入れてください。
6. ナンバーカードについて
   小学生は登録後、事務局より配布されたナンバーカードを使用します、中学生は中体連より配布されたものを使用します。
   ナンバーカードは、胸・背両面に4隅を安全ピンなどで止めて付けてください。
7. 表彰について
   大会では、3位までを表彰の対象とします。
   表彰式は、原則として行いません。
   入賞された選手のクラブ・学校の責任者は大会本部に賞状を取りに来ること。
8. 抗議・上訴について
   競技進行中に起きた競技者あるいはチームの行為、または順位に関する抗議は、その種目の結果が正式発表(アナウンス)後30分以内に、チームの監督により上訴審判員または総務員に申し出てください、その際は上告の手順に沿って下さい。
9. 参加者は全員、協会にてスポーツ保険に加入する。感染症に対する補償は含まれない。
10. 競技場内での応援・見学は競技運営上支障をきたすので、選手、審判・補助員以外のグランド内への立ち入りを原則禁止します。応援は正面スタンド・芝スタンド内など、決められた場所で行うようご指導、ご協力ください。
    保護者の観客は正面スタンドとする。
11. 【サブグランド】
    ① サブグランドでの砲丸の使用を禁止にする。なお、フィールド競技については競技開始30分前より本競技場内で練習を行うことができる。
    ② サブトラックの使用方法は長距離周回練習を1・2レーン、スタート練習をホームストレート3～5レーン、流しをバックストレート3～6レーンとし、ハードル練習はホームストレート6～8レーンのみを使用すること。
    ③ スターティングブロックとハードルは競技場備え付けのものを使用すること。トラック内には各学校・小学校・クラブ等の用具は持ち込まないこと。芝生などには各学校・小学校・クラブ等の用具を持ち込んでもよいが、使用後は片付けること。
    ④ サブトラック室内雨天走路の使用について

室内走路用具入れ側をホームストレートとして競技場側から1レーンとする。
1、2レーンは JOG＆アップ専用、3～4レーンをスタート練習、5レーンは流し専用レーンとし6レーンはハードル練習レーンとする。※ハードル競技が終了後は5、6レーンを流し専用レーンにする。

12. テント設営について
メイン競技場スタンド席や競技場外（マレットゴルフ場所等）にテント設置禁止とする、各チームテント設置はメインスタンド芝生席（大型映像装置前の芝生席、100mスタート後方のテント設置は禁止）、補助競技場内外芝生付近の設置可能とする、通行の妨げにならない場所に設営すること。

13. メインスタンドでの応援は、座って行ってください。手すり等に寄りかかっての応援は、手すりが倒壊する恐れがありますので危険です。手すりには絶対に手をかけたりしないようお願いします。
メインスタンドでは、テントなどを設置しないでください。テントを設置する場合は上記13のテント設置について確認してテント設置（ロープ等で飛ばされないように固定を行ってください。）
参加者は、ゴミの始末を責任もって行ってください。